

記入例

・契約書 2 部のうち、1 部に契約金額(税抜)に応じた収入印紙を貼付してください。
・印紙にかかるように割印をしてください。

収入
印紙

建設工事請負契約書

1. 工事名 ○○○○○○○○○工事
2. 工事場所 石川県野々市市 ○○ 地内
3. 工期 着工 ○○ 年 ○ 月 ○○ 日 (契約締結の日から 7 日以内)

完成 ○○
4. 請負代金額 ￥ ○, ○○○, ○
うち取引に係る消費税及び地方消費税

・前払金は請負代金 **200 万円以上**の工事が対象です。
請求するしないにかかわらず金額を記入してください。

※工事は請負代金の 40%以内(10 万円未満切捨)
※測量は請負代金の 30%以内(10 万円未満切捨)
※請負代金 200 万円未満の場合は、左記のように線を引いてください。
※中間前払金は前払金対象工事の請負代金の 20%以内(10 万円未満切捨)

5. 請負代金の支払
前払金額 ￥

中間前払金額 ￥

部分払回数 ￥ 回以上

・契約保証金は請負代金 **500 万円以上**の工事が対象です。

※請負代金の 10%以上
※請負代金 500 万円未満の場合は、「免除」と記載してください。

6. 契約保証金額 ￥

※契約書の記載方法は、下記のとおりです。

7. 分別解体等の方法等 別紙のとおり

| 契約保証の種類 | 契約書の記載方法 |
|-----------------------|----------------|
| 現金 | 納付済の金額 |
| 東日本建設業の保証証書 | 保証書の保証金欄に記載の金額 |
| 銀行の保証書 | |
| 履行保証保険 | 免除 |
| 公共工事履行保険証券 (履行ボンド) | |

上記の工事について、発注者と受注者は、おの
件のほか、野々市市財務規則(昭和59年野々市町規
野々市町告示第15号)によって、公正な請負契約

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の共同企業体協定書により本契約書記載の工事を共同連携して請け負う。

この契約の証として、本書 2 通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自 1 通を保有する。

年 月 日

発注者 住所 石川県野々市市三納一丁目 1 番地

・契約日は、落札決定の通知をした日を含
め**5日以内の提出日を記入してください。**
(土日祝日を除く)

印

受注者 住所
氏名

・野々市市と契約権限のある代表者また
は代理人名(契約権限を委任されている
場合)を記入してください。

印